

令和 5 年 度

# 事 業 計 画 書

令和 5年 4月 1日から  
令和 6年 3月31日まで

公益財団法人下関海洋科学アカデミー

# 令和5年度事業計画書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

## 1. 事業方針

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、自然と人との共存を実感できる観光・レクリエーション・学習施設として、新型コロナウイルスの感染防止に対処した管理運営並びに地域社会への貢献に努めます。

また、SDGsの実践を伴った「市民が誇れる水族館、やさしい水族館、感動が記憶に残る水族館」を目指した取り組みを行います。

公益事業については、楽しく学ぶスタイルを軸にリピーター対策も考慮した内容で、季節感、話題性、パブリシティ効果のあるイベント、企画展などを開催し、多くの利用者の観覧に供するように努めます。また、新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑みながら、総合学習や下関市の出前講座等に対応するなど、水生生物に係る社会教育施設としての機能を果たすべく計画及び実施をまいります。

3階小さいフグ水槽に壁面の劣化の進行が認められており、来館者が見えづらい水槽構成となっていることもあるため、改修による新たな魅力創出として、山口県光市が産卵場として天然記念物指定されているクサフグの興味深い産卵行動を紹介する新たな展示を目指し、マンネリ化防止に努めます。

展示生物の長期飼育と繁殖をテーマに諸課題に取り組むなかで、スナメリの人工繁殖や懸案のマカロニペンギンの繁殖実現にも引き続き取り組みます。

野生生物のうち、特に鯨類やウミガメ類について保護やストランディング調査を地域的に関係諸機関と連携して実施します。

下関市立しものせき水族館は生涯学習施設であると同時に、関門ウォーターフロント地区の観光・レクリエーション事業の中核的拠点として位置付けられており、当財団はその運営において周辺観光地域と連携を深め、積極的な観光客誘致活動を展開し、年間570,000人以上の入館者の獲得を目指します。また、サポーターズクラブ会員数の確保に努めます。

海響館の公式ホームページ及びSNSを活用し、情報発信に努め、館の諸活動を積極的にPRします。

広告媒体として、令和4年度に続きOOH（Out Of Home）メディアを活用した広報宣伝活動を行います。

QRコードを使ったオンラインによる来館者アンケート調査を行います。

下関海峡エリアビジョンの一翼を担うリニューアル計画に積極的に参画してまいります。

一般社団法人日本水族館協会の運営に協力し、協会の諸事業にも積極的に参加いたします。

収益事業については、ミュージアムショップを直営にて運営し、水族館体験の一部としてショップが利用されるように魅力的な商品の選定と開発、サービスの提供に努めます。同時に、令和4年度に開設したオンラインショップの運営にも注力いたします。

レストラン及び写真販売事業、そして真珠取り出し体験事業については、入館者の利便性の向上に努めます。

## 2. 事業内容

### (1) 生物に関する資料の収集、輸送及び飼育に関する事業

- ① 生物収集は、自家採集並びに直接購入、自家輸送を積極的に実施します。
- ② 展示魚類の繁殖に努め、繁殖個体の継続的展示を目指します。
- ③ 山口県内外でのアンコウ目魚類の収集と飼育技術獲得に努めます。
- ④ ニホンアワサンゴの水槽内繁殖に努めます。
- ⑤ サンゴ類、クラゲ類などの刺胞動物の収集、飼育を推進し展示の充実に努めます。
- ⑥ ペンギン類の新たな血統の確保と人工繁殖技術の確立を目指します。
- ⑦ 展示生物の収集ネットワーク作りを進めます。
- ⑧ イカ類の収集及び安定飼育、繁殖に努め、通年展示を目指します。
- ⑨ ユウレイクラゲの長期飼育並びに人工授精の実施を目指します。
- ⑩ 新たな展示開拓に取り組みます。

### (2) 生物の保護及び保全に関する事業

- ① 下関周辺でのウミガメ類の出現や産卵情報を収集し、データベースとして蓄積します。また、日本ウミガメ協議会と連携し、情報共有や遺伝的調査、保護保全の啓発を図ります。
- ② チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園のフンボルトペンギンプロジェクトを支援します。
- ③ 鯨類のストランディング対応を通じてスナメリなどの小型鯨類の保護活動に努めます。
- ④ スナメリの飼育下繁殖を主テーマとする瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の活動に参加します。
- ⑤ ニホンアワサンゴの保全活動の一環として、周防大島町地家室園地活用推進協議会に協力します。

### (3) 調査研究に関する事業

- ① フグ目魚類やクラゲ類を中心に、飼育生物の繁殖など生態的知見の乏しい種についての研究を実施します。
- ② カブトガニ、オオサンショウウオ、ヤマトシマドジョウなど、山口県及び下関周辺に生息する水生生物についての調査を実施します。
- ③ プロジェクターの映像を用いた新たな手法によるバンドウイルカの認知研究を東海大学との共同研究として継続します。
- ④ スナメリを中心とした沿岸鯨類の座礁、混獲などへの対応やストランディングデータベースの蓄積を実施します。
- ⑤ 令和4年度より一般社団法人日本水族館協会の加盟施設と広島大学が共同研究として開始したバンドウイルカの人工繁殖技術の研究に参加します。
- ⑥ 国内外の水族館、動物園、大学、研究機関等と連携し、共同研究や研究協力、技術交流を通じて、生物学的情報並びに飼育技術の収集に努める他、職員の研究意欲を高め人材育成に努めます。
- ⑦ 研究会や研修会並びにシンポジウムなどに参加し、情報収集及び研究成果を発表します。
- ⑧ 採卵が禁止されているアマミホシゾラフグについては、繁殖期の現地調査を継続します。

(4) 普及啓発に関する事業

- ① 展示種特有の暮らし方（生き様）を紹介します。
  - ② 展示コレクションとして世界随一となるフグ目魚類の展示を維持、継続します。
  - ③ 「食・資源」をテーマにした普及啓発の取り組みを継続します。
  - ④ 「夜の水族館」は単なる時間延長でなく、昼と異なった企画として実施する他、季節催事や特別企画展など、魅力的な企画を開催し普及啓発に寄与します。
  - ⑤ 国立研究開発法人水産研究・教育機構の水産大学校との連携を維持し、オープンラボを継続します。
  - ⑥ 出前講座や観察会など、館内外での社会教育活動を継続し、必要な調査も実施します。
  - ⑦ 解説ボランティアの自主的な学習や解説技法の獲得などを支援します。
  - ⑧ 地域の教育資源を活用した海洋教育プログラムの実用化と充実に努めます。
  - ⑨ スマートフォン版を含めた公式ホームページやSNSを活用して、普及啓発を図ります。
- 尚、上記項目のうち④～⑧については、新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑みて判断します。

(5) 下関市の観光レクリエーション事業の振興に関する事業

- ① 旅行エージェント等への企画提案
- ② 近隣観光施設との提携、協同観光客誘致、協同パンフレットの作成
- ③ 訪日外国人旅行者の誘致
- ④ 広報宣伝事業
  - i. エージェント等への営業活動やダイレクトメール送付
  - ii. テレビ・ラジオ広告
  - iii. タウン誌、情報誌広告
  - iv. OOH（Out Of Home）メディアによる広告
  - v. 路線バス車内放送による広報宣伝
  - vi. 地域協賛広告
  - vii. 観光宣伝隊による誘致活動
  - viii. ホームページによる広告
  - ix. Web、SNS を利用した広告
- ⑤ 観光資源の開発及び観光事業関係団体等との連携
  - i. 周辺地域の観光施設及び観光促進団体との連携、調整、情報交換
  - ii. 下関の特色ある水産物に関する知識の普及啓発

(6) 下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業

- ① ミュージアムショップ（オンラインショップを含む）の運営と新商品の開発
- ② レストランの運営
- ③ 写真販売事業の運営
- ④ 自動販売機等事業の運営
- ⑤ 真珠取出し体験事業の運営

# 令和5年度 収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,000	2,000	0
② 受取会費			
賛助会員受取会費	20,000,000	23,000,000	△ 3,000,000
③ 事業収益			
管理受託事業収益	922,701,000	849,302,000	73,399,000
館内販売事業収益	262,276,000	265,632,000	△ 3,356,000
レストラン事業収益	1,800,000	1,800,000	0
写真販売事業収益	1,749,000	1,796,000	△ 47,000
自動販売機等事業収益	17,642,000	17,944,000	△ 302,000
真珠取出体験事業収益	3,235,000	3,461,000	△ 226,000
④ 受取補助金等			
受取民間補助金	0	0	0
⑤ 雑収益			
受取利息	1,500	1,500	0
雑収益	8,167,000	2,763,000	5,404,000
経常収益計	1,237,573,500	1,165,701,500	71,872,000
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	9,768,000	9,768,000	0
給料	111,341,400	109,985,320	1,356,080
職員手当	80,445,179	89,607,812	△ 9,162,633
退職給付費用	8,707,470	7,892,590	814,880
福利厚生費	37,458,040	36,735,555	722,485
臨時職員賃金	32,473,625	60,422,450	△ 27,948,825
会議費	240,000	240,000	0
旅費交通費	3,773,000	3,070,000	703,000
通信運搬費	1,457,270	1,222,760	234,510
減価償却費	0	1,353,834	△ 1,353,834
消耗什器備品費	11,009,000	4,803,000	6,206,000
消耗品費	31,657,050	30,616,350	1,040,700
水族購入費	7,076,000	4,076,000	3,000,000
展示資料購入費	30,000	10,000	20,000
飼料購入費	29,546,000	29,815,000	△ 269,000
原材料費	648,300	530,300	118,000
修繕費	20,536,650	22,800,050	△ 2,263,400
印刷製本費	4,676,000	4,013,000	663,000
燃料費	1,175,050	1,097,050	78,000
光熱水料費	235,673,450	194,905,400	40,768,050
賃借料	17,462,850	17,403,650	59,200
保険料	863,000	1,017,000	△ 154,000
諸謝金	0	0	0
手数料	2,964,000	2,769,000	195,000
広報宣伝費	0	0	0
租税公課	6,793,500	8,026,900	△ 1,233,400
支払負担金	5,981,000	1,110,000	4,871,000
委託費	234,734,950	183,321,800	51,413,150
設備改装費	8,175,000	2,850,000	5,325,000
期首商品棚卸高	2,230,493	2,230,493	0
館内販売仕入費	168,799,000	170,577,000	△ 1,778,000
期末商品棚卸高	△ 2,230,493	△ 2,230,493	0
雑費	100,000	100,000	0

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	3,747,000	3,694,000	53,000
給料	14,643,600	14,458,680	184,920
職員手当	12,269,821	14,093,188	△ 1,823,367
退職給付費用	1,377,530	1,266,410	111,120
福利厚生費	4,968,960	4,614,445	354,515
臨時職員賃金	2,346,375	4,361,550	△ 2,015,175
会議費	487,000	455,000	32,000
旅費交通費	4,691,000	4,162,000	529,000
交際費	100,000	100,000	0
通信運搬費	2,146,730	2,210,240	△ 63,510
減価償却費	451,000	451,000	0
消耗什器備品費	860,000	425,000	435,000
消耗品費	5,002,950	4,650,050	352,900
原材料費	8,700	8,700	0
修繕費	1,016,350	2,646,950	△ 1,630,600
印刷製本費	802,000	1,028,000	△ 226,000
燃料費	310,950	295,950	15,000
光熱水料費	12,119,550	10,099,600	2,019,950
賃借料	5,193,150	5,087,350	105,800
保険料	608,000	540,000	68,000
諸謝金	16,000	16,000	0
手数料	6,491,000	8,929,000	△ 2,438,000
広報宣伝費	32,145,150	26,699,400	5,445,750
租税公課	27,697,200	26,821,200	876,000
支払負担金	1,702,000	1,719,000	△ 17,000
委託費	18,663,700	20,495,200	△ 1,831,500
設備改装費	150,000	150,000	0
雑費	100,000	100,000	0
経常費用計	1,233,680,500	1,159,717,734	73,962,766
評価損益等調整前当期経常増減額	3,893,000	5,983,766	△ 2,090,766
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,893,000	5,983,766	△ 2,090,766
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	3,893,000	5,983,766	△ 2,090,766
法人税、住民税及び事業税	1,959,000	2,268,000	△ 309,000
当期一般正味財産増減額	1,934,000	3,715,766	△ 1,781,766
一般正味財産期首残高	352,694,940	348,979,174	3,715,766
一般正味財産期末残高	354,628,940	352,694,940	1,934,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	354,628,940	352,694,940	1,934,000

# 収支予算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 水族館事業	収益事業等会計 売店等事業	法人会計	内部取引消去	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
<b>(1) 経常収益</b>					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	2,000	0	0		2,000
② 受取会費					
賛助会員受取会費	20,000,000	0	0		20,000,000
③ 事業収益					
管理受託事業収益	798,589,492	0	124,111,508		922,701,000
館内販売事業収益	0	262,276,000	0		262,276,000
レストラン事業収益	0	1,800,000	0		1,800,000
写真販売事業収益	0	1,749,000	0		1,749,000
自動販売機等事業収益	0	17,642,000	0		17,642,000
真珠取出体験事業収益	0	3,235,000	0		3,235,000
④ 受取補助金等					
受取民間補助金	0	0	0		0
⑤ 雑収益					
受取利息	0	1,500	0		1,500
雑収益	4,871,000	3,296,000	0		8,167,000
経常収益計	823,462,492	289,999,500	124,111,508	0	1,237,573,500
<b>(2) 経常費用</b>					
① 事業費					
役員報酬	7,980,000	1,788,000			9,768,000
給料	107,386,400	3,955,000			111,341,400
職員手当	74,916,379	5,528,800			80,445,179
退職給付費用	8,386,320	321,150			8,707,470
福利厚生費	34,071,040	3,387,000			37,458,040
臨時職員賃金	27,011,625	5,462,000			32,473,625
会議費	0	240,000			240,000
旅費交通費	3,546,000	227,000			3,773,000
通信運搬費	1,207,270	250,000			1,457,270
減価償却費	0	0			0
消耗什器備品費	10,503,000	506,000			11,009,000
消耗品費	26,096,050	5,561,000			31,657,050
水族購入費	7,076,000	0			7,076,000
展示資料購入費	30,000	0			30,000
飼料購入費	29,546,000	0			29,546,000
原材料費	648,300	0			648,300
修繕費	20,128,650	408,000			20,536,650
印刷製本費	4,504,000	172,000			4,676,000
燃料費	1,175,050	0			1,175,050
光熱水料費	230,271,450	5,402,000			235,673,450
賃借料	4,658,850	12,804,000			17,462,850
保険料	863,000	0			863,000
諸謝金	0	0			0
手数料	1,452,000	1,512,000			2,964,000
広報宣伝費	0	0			0
租税公課	0	6,793,500			6,793,500
支払負担金	0	5,981,000			5,981,000
委託費	216,881,950	17,853,000			234,734,950
設備改装費	8,175,000	0			8,175,000
期首商品棚卸高	0	2,230,493			2,230,493
館内販売仕入費	0	168,799,000			168,799,000
期末商品棚卸高	0	△ 2,230,493			△ 2,230,493
雑費	0	100,000			100,000

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 水族館事業	収益事業等会計 売店等事業	法人会計	内部取引消去	合計
② 管理費					
役員報酬			3,747,000		3,747,000
給料			14,643,600		14,643,600
職員手当			12,269,821		12,269,821
退職給付費用			1,377,530		1,377,530
福利厚生費			4,968,960		4,968,960
臨時職員賃金			2,346,375		2,346,375
会議費			487,000		487,000
旅費交通費			4,691,000		4,691,000
交際費			100,000		100,000
通信運搬費			2,146,730		2,146,730
減価償却費			451,000		451,000
消耗什器備品費			860,000		860,000
消耗品費			5,002,950		5,002,950
原材料費			8,700		8,700
修繕費			1,016,350		1,016,350
印刷製本費			802,000		802,000
燃料費			310,950		310,950
光熱水料費			12,119,550		12,119,550
賃借料			5,193,150		5,193,150
保険料			608,000		608,000
諸謝金			16,000		16,000
手数料			6,491,000		6,491,000
広報宣伝費			32,145,150		32,145,150
租税公課			27,697,200		27,697,200
支払負担金			1,702,000		1,702,000
委託費			18,663,700		18,663,700
設備改装費			150,000		150,000
雑費			100,000		100,000
経常費用計	826,514,334	247,050,450	160,115,716	0	1,233,680,500
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,051,842	42,949,050	△ 36,004,208	0	3,893,000
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 3,051,842	42,949,050	△ 36,004,208	0	3,893,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0		0
電話加入権売却益	0	0	0		0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0		0
電話加入権売却損	0	0	0		0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	3,051,842	△ 39,056,050	36,004,208		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	3,893,000	0	0	3,893,000
法人税、住民税及び事業税	0	1,959,000	0		1,959,000
当期一般正味財産増減額	0	1,934,000	0	0	1,934,000
一般正味財産期首残高	150,512,000	202,182,940	0		352,694,940
一般正味財産期末残高	150,512,000	204,116,940	0	0	354,628,940
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000	204,116,940	0	0	354,628,940



# 収支予算書(公益目的事業会計)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	2,000	2,000	0	100,000千円×0.002%
② 受取会費				
賛助会員受取会費	20,000,000	23,000,000	△ 3,000,000	サポーターズクラブ入金
③ 事業収益				
管理受託事業収益	798,589,492	726,650,551	71,938,941	下関市からの受託収入
④ 受取補助金等				
受取民間補助金	0	0	0	
⑤ 雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	4,871,000	0	4,871,000	1.5t貨物自動車弁償費
経常収益計	823,462,492	749,652,551	73,809,941	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	7,980,000	7,980,000	0	役員等報酬
給料	107,386,400	106,030,320	1,356,080	職員、契約職員給料
職員手当	74,916,379	83,276,012	△ 8,359,633	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	8,386,320	7,571,440	814,880	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	34,071,040	32,637,380	1,433,660	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	27,011,625	42,450,450	△ 15,438,825	パートタイム、アルバイト賃金
会議費	0	0	0	
旅費交通費	3,546,000	2,838,000	708,000	生物収集、調査研究等
通信運搬費	1,207,270	968,760	238,510	生物・展示資料等輸送費、電話料、郵送料等
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	10,503,000	4,289,000	6,214,000	1.5t貨物自動車、小型水槽、飼育関係備品等
消耗品費	26,096,050	20,934,350	5,161,700	飼育消耗品、薬品等
水族購入費	7,076,000	4,076,000	3,000,000	生物購入等
展示資料購入費	30,000	10,000	20,000	展示資料、書籍等
飼料購入費	29,546,000	29,815,000	△ 269,000	生物飼料購入費
原材料費	648,300	530,300	118,000	飼育用具等
修繕費	20,128,650	22,747,050	△ 2,618,400	設備等修繕
印刷製本費	4,504,000	3,876,000	628,000	パンフレット等
燃料費	1,175,050	1,097,050	78,000	車両燃料費、保管施設、自家発電機等
光熱水料費	230,271,450	191,892,400	38,379,050	電気、ガス、上下水道
賃借料	4,658,850	4,571,650	87,200	展示資料・生物、備船料等
保険料	863,000	1,017,000	△ 154,000	施設賠償責任、動産総合
諸謝金	0	0	0	
手数料	1,452,000	1,221,000	231,000	生物検査手数料等
広報宣伝費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
支払負担金	0	0	0	
委託費	216,881,950	180,475,800	36,406,150	設備運転管理、設備保守等
設備改装費	8,175,000	2,850,000	5,325,000	展示水槽改修、設備改装工事等
期首商品棚卸高	0	0	0	
館内販売仕入費	0	0	0	
期末商品棚卸高	0	0	0	
雑費	0	0	0	
経常費用計	826,514,334	753,154,962	73,359,372	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,051,842	△ 3,502,411	450,569	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 3,051,842	△ 3,502,411	450,569	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	3,051,842	3,502,411	△ 450,569	
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	150,512,000	150,512,000	0	
一般正味財産期末残高	150,512,000	150,512,000	0	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	150,512,000	150,512,000	0	

# 収支予算書(収益事業等会計)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
館内販売事業収益	262,276,000	265,632,000	△ 3,356,000	売店商品
レストラン事業収益	1,800,000	1,800,000	0	営業管理費
写真販売事業収益	1,749,000	1,796,000	△ 47,000	営業管理費
自動販売機等事業収益	17,642,000	17,944,000	△ 302,000	自動販売機、双眼望遠鏡等
真珠取出体験事業収益	3,235,000	3,461,000	△ 226,000	営業管理費
② 雑収益				
受取利息	1,500	1,500	0	50,000千円×0.002%、50,000千円×0.001%
雑収益	3,296,000	2,763,000	533,000	レストラン光熱水料費実費弁償等
経常収益計	289,999,500	293,397,500	△ 3,398,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	1,788,000	1,788,000	0	役員等報酬
給料	3,955,000	3,955,000	0	職員、契約職員給料
職員手当	5,528,800	6,331,800	△ 803,000	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	321,150	321,150	0	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	3,387,000	4,098,175	△ 711,175	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	5,462,000	17,972,000	△ 12,510,000	パートタイマー、アルバイト賃金
会議費	240,000	240,000	0	打合せ会議費等
旅費交通費	227,000	232,000	△ 5,000	販売促進、店舗調査等
通信運搬費	250,000	254,000	△ 4,000	運送料等
減価償却費	0	1,353,834	△ 1,353,834	
消耗什器備品費	506,000	514,000	△ 8,000	売店用什器備品
消耗品費	5,561,000	9,682,000	△ 4,121,000	売店消耗品(包装紙等)、制服
原材料費	0	0	0	
修繕費	408,000	53,000	355,000	備品等修繕
印刷製本費	172,000	137,000	35,000	伝票等
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	5,402,000	3,013,000	2,389,000	電気、ガス、上下水道
賃借料	12,804,000	12,832,000	△ 28,000	施設使用料、什器リース料等
保険料	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	
手数料	1,512,000	1,548,000	△ 36,000	クレジット決済手数料、クリーニング代、振込手数料等
広報宣伝費	0	0	0	
租税公課	6,793,500	8,026,900	△ 1,233,400	消費税、収入印紙等
支払負担金	5,981,000	1,110,000	4,871,000	1.5t貨物自動車弁償費、講座参加費、各種参加費等
委託費	17,853,000	2,846,000	15,007,000	POSレジスター保守点検料等
期首商品棚卸高	2,230,493	2,230,493	0	売店商品
館内販売仕入費	168,799,000	170,577,000	△ 1,778,000	売店商品、プリントクラブ印画紙等
期末商品棚卸高	△ 2,230,493	△ 2,230,493	0	売店商品
雑費	100,000	100,000	0	
経常費用計	247,050,450	246,984,859	65,591	
評価損益等調整前当期経常増減額	42,949,050	46,412,641	△ 3,463,591	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	42,949,050	46,412,641	△ 3,463,591	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	△ 39,056,050	△ 40,428,875	1,372,825	
税引前当期一般正味財産増減額	3,893,000	5,983,766	△ 2,090,766	
法人税、住民税及び事業税	1,959,000	2,268,000	△ 309,000	
当期一般正味財産増減額	1,934,000	3,715,766	△ 1,781,766	
一般正味財産期首残高	202,182,940	198,467,174	3,715,766	
一般正味財産期末残高	204,116,940	202,182,940	1,934,000	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	204,116,940	202,182,940	1,934,000	

# 収支予算書(法人会計)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
管理受託事業収益	124,111,508	122,651,449	1,460,059	下関市からの受託収入
② 雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	124,111,508	122,651,449	1,460,059	
(2) 経常費用				
① 管理費				
役員報酬	3,747,000	3,694,000	53,000	役員等報酬
給料	14,643,600	14,458,680	184,920	職員、契約職員給料
職員手当	12,269,821	14,093,188	△ 1,823,367	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	1,377,530	1,266,410	111,120	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	4,968,960	4,614,445	354,515	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	2,346,375	4,361,550	△ 2,015,175	パートタイマー、アルバイト賃金
会議費	487,000	455,000	32,000	理事会、評議員会等
旅費交通費	4,691,000	4,162,000	529,000	会議旅費、研究会等
交際費	100,000	100,000	0	交際費
通信運搬費	2,146,730	2,210,240	△ 63,510	電話料、郵送料等
減価償却費	451,000	451,000	0	什器備品減価償却費
消耗什器備品費	860,000	425,000	435,000	事務用什器備品
消耗品費	5,002,950	4,650,050	352,900	事務用消耗品、制服等
原材料費	8,700	8,700	0	設備関係原材料費等
修繕費	1,016,350	2,646,950	△ 1,630,600	設備等修繕
印刷製本費	802,000	1,028,000	△ 226,000	各種封筒、予算・決算書等
燃料費	310,950	295,950	15,000	車両燃料費
光熱水料費	12,119,550	10,099,600	2,019,950	電気、ガス、上下水道
賃借料	5,193,150	5,087,350	105,800	車両リース料、複写機、有料道路通行料等
保険料	608,000	540,000	68,000	車両任意保険料等
諸謝金	16,000	16,000	0	講師謝礼
手数料	6,491,000	8,929,000	△ 2,438,000	旅行斡旋手数料、クリーニング代、振込手数料等
広報宣伝費	32,145,150	26,699,400	5,445,750	広告宣伝等
租税公課	27,697,200	26,821,200	876,000	消費税、収入印紙等
支払負担金	1,702,000	1,719,000	△ 17,000	会議、学会、研究会等負担金
委託費	18,663,700	20,495,200	△ 1,831,500	バス停車場警備、季節催事等
設備改装費	150,000	150,000	0	設備改装工事等
雑費	100,000	100,000	0	
経常費用計	160,115,716	159,577,913	537,803	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 36,004,208	△ 36,926,464	922,256	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 36,004,208	△ 36,926,464	922,256	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	36,004,208	36,926,464	△ 922,256	
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	0	0	0	

事業 年度	自 令和 5 年 4 月 1 日
	至 令和 6 年 3 月 31 日

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入れ先等を記載してください。

借入れの予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借入先	金額		使 途	

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の有無を記載し、設備投資の予定がある場合は、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	